

たまがわ びと

多摩川流域の水と緑に深く関わっている方から、お話を伺うコーナーです。

第13回

三竹 隆雄さん (宿河原町会長、川崎水辺の楽校連絡協議会代表)

子どもたちが育つ地域の環境資源を守ることが大切

エコ☆カップいかだ下りへのエールもいただきました



宿河原町会は南側に多摩の丘の緑(東高根森林公園・向ヶ丘遊園跡バラ苑・生田緑地等)北側に多摩川、まちの中には歴史ある二ヶ領用水が流れる、風水のよい地域です。歴史と環境を大切に年間沢山の行事が行われます。正月の多摩川での凧揚げ、春は二ヶ領用水の桜祭り、夏の盆踊り、8月16日の灯籠流し、敬老会、9月の市統一清掃日は二ヶ領



8月灯籠ながし

用水2.2kmの清掃を行い、700名余の参加者があります。八幡宮神社の例大祭、地域を上げて消防署との、稲田中学校のグラウンドと体育館で大防災訓練など、年間を通して住民

が楽しめる行事が目白押し。間もなく工事中の五反田川放水路が出来上がり、川の環境が更によく become でしょう。稲田小学校5~6年生のころよく多摩川と二ヶ領用水で遊びました。とてもきれいな清流でした。川崎水辺の楽校(だいし・とどろき・かわさき)連絡協議会の代表も引き受けておりますが、子どもたちが育つ地域の環境資源を守ることが大切です。



9月二ヶ領用水一斉清掃

多摩川エコ☆カップいかだ下りも第8回を迎えるそうですが川崎のシンボル多摩川を使ったイベントとして、地元宿河原町会の会場で開催できることに期待をしております。

繋がる、広がる
多摩川の輪

Vol.13



水沢の森は宮前区の健康の森として市民が語り憩う広場の提供と平瀬川源流域の涵養林の育成のため活動しています。5月中旬に最後の工事が終わると6haに広がります。会員は107名、定例作業日は毎月第3日曜日午前9時から作業を行っています。主な作業は竹林管理(間伐)と草刈で、随時竹炭を作る作業や、畑地での農作業体験ができます。開設後から森、草地に生育している植物について毎月1回定点観測で300種以上の樹木、山野草の調査をしています。集大成した水沢の『花ごよみ』(500種余)の2分冊を発行しました。次世代に繋げようと地域の小学校の要請から生徒の総合学習や自主研修のお手伝いもしています。

縄文・水源の森・里山づくり、二次林と湧水を守ろう

水沢の森人の会



自治会の子ども会や子供文化センターからはタケノコ掘り、サツマイモの苗植えから収穫まで、秋には栗拾いの場を提供しています。近隣の障害者施設からも声がかかり、障害者の自立支援の一助として利用してもらっています。会員は高齢者も多いですが新規入会者も絶えません。楽しく怪我のない作業を今後も続けて素晴らしい森づくりにまい進していきます。(副代表 佐藤清忠 記)

編集後記

初夏、夏日の多いゴールデンウィークでした。5月4日は国民みどりの日、5日はこどもの日、多摩川源流の小菅村、水と火と味の祭典、「多摩源流祭り」は、まさにこの2日間の国民祝日を演出しています。船木村長は年々ターゲットを子ども向けにシフトしているそうです。当会出展ブース・大鋸丸太切り体験にも多くの家族づれ、若者が集まりました。次世代を背負う子どもたちに、良い体験、フィールドを用意して、感動と喜びを、与えるプログラム作りを流域ネットワークでもっと、もっと多くできることを願っています。



二ヶ領せせらぎ館

- アクセス
JR南武線・小田急 登戸駅 徒歩10分
JR南武線 宿河原駅 徒歩15分
※駐車場はありませんので、車でのご来場はご遠慮願います。
- 開館時間
午前10:00~午後4:00
5月~8月の土・日・祝日
午前9:00~午後4:00
- 休館日
毎週月曜日
(月曜が祝日の場合はその翌日)